

②市民の移動実態調査

1. 市民アンケート調査	1
2. 市民ワークショップ開催	19

1. 市民アンケート調査

市民の移動における様々な課題やニーズ等を把握するため、浦添市民の移動実態アンケート調査を実施した。なお、アンケート調査では過年度の地域公共交通会議において指摘された、公共交通に関心のある方々の意見に偏らないよう、協力依頼にあたって公共交通に焦点を当てず、全ての移動手段に対する意見が収集できるよう工夫を行った。

(1) 調査方法

本アンケートは、日常性格の移動における課題を多くの市民から抽出することに重点を置いたため、紙媒体のアンケートを各地域とも満遍なく30%の世帯に配布した。その後、中間集計の段階で10代からの回答が少ない事が明らかとなったことから、追加処置として市公式LINEや高等学校による協力依頼を行うなど対策を実施した。

(紙媒体) 市広報誌によるアンケート依頼

配布数（世帯）※1	15,000 世帯
配布方法	自治会単位の世帯数を基に重みづけを行い、市広報誌へ同梱する形で平均約30%の世帯へ配布
回収方法	ハガキまたはWEB回答
回収数	ハガキ：529人 WEB：253人（回答日付より推定） 合計：782人
回収率（推定）	2.1%

※1 紙媒体の配布数は人口換算で15,000世帯×平均世帯人員2.44人（R2国調）＝約36,600人

(インターネット) 市公式LINEによるアンケート依頼

配布方法	市公式LINEを友だち登録している市民に対する依頼
回収方法	WEB回答
回収数	合計：541人（回答日付より推定）
回収率（推定）	—

(インターネット) 市内高等学校へのアンケート依頼

配布方法	市内高等学校における市内在学生に向けてアンケートを依頼
回収方法	WEB回答
回収数	合計：454人（回答日付より推定）
回収率（推定）	—

全体総括

ハガキ回答	529人（うち有効回答485人）
WEB回答	1,248人（うち有効回答1,246人）
合計	1,777人（うち有効回答1,731人）

※有効では無い回答（無効回答）とは全設問に対して回答の記載が無いまたは判読できないもの

(2) 調査結果 ～傾向と考察～

回答者においては、教育委員会を通じ回答協力を依頼したため10代の回答が多くなっている。また、徒歩・公共交通以外の移動手段の有無を問う質問では半数以上が「自家用車（自分で運転）」と回答し、日常移動の悩みについての質問では9割の回答者が「特に移動に困っていない」としている。

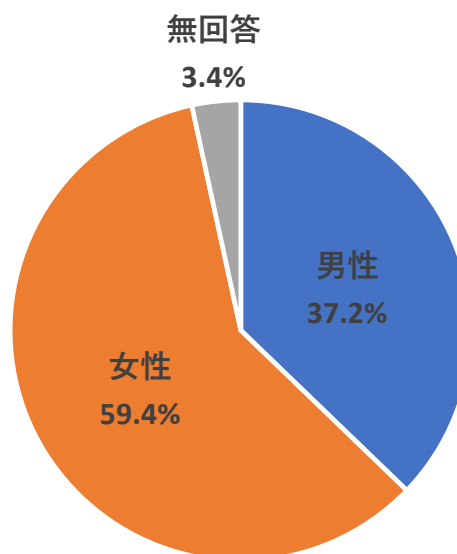
質問項目⑨「普段の移動について感じている移動手段別の課題」においては、自転車やバイク、タクシー等で「移動手段として選択しない」という回答が最多となった中、バスでは「時間が読めない」、モノレールでは「家からバス停または駅が遠い」という回答が最多となった。このことから、バス・モノレールは移動手段として選択する余地はあるものの上記の課題をより強く感じてことが読み取れ、この課題を解決できれば利用者増加につながると考えられる。

(3) 調査結果 ～詳細～

① 性別

回答者の性別は女性が約6割を占める。

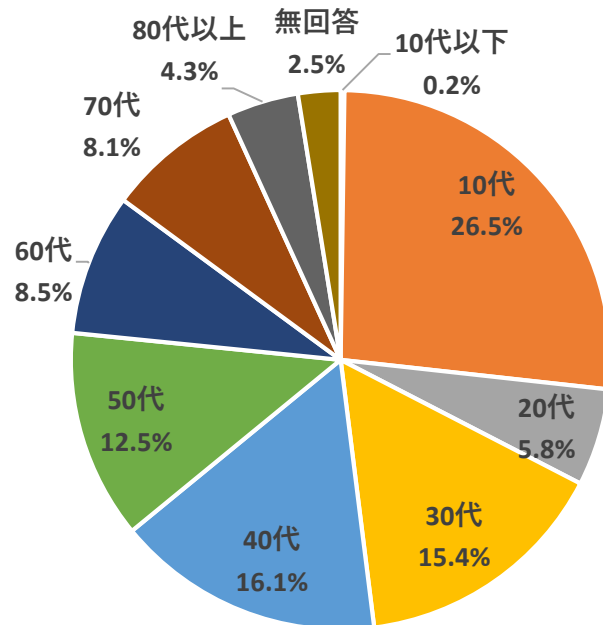
性別	件数
男性	644
女性	1,028
無回答	59
合計	1,731



② 年齢

10代の回答が最も多くなっている。

年代	件数
10代以下	4
10代	459
20代	101
30代	267
40代	278
50代	217
60代	147
70代	140
80代以上	74
無回答	44
合計	1,731

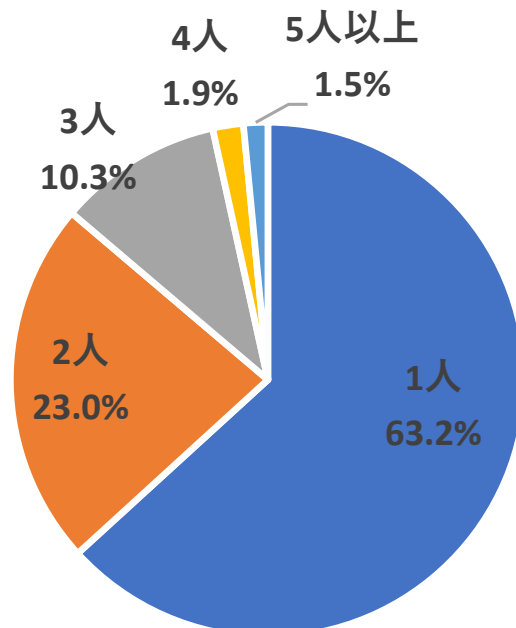


③ 3歳以下の養育

(3歳以下のお子様を子育て中の方はお子様の人数を教えてください)

3歳以下を養育している回答者のうち、1人養育している回答者が最も多くなっている。

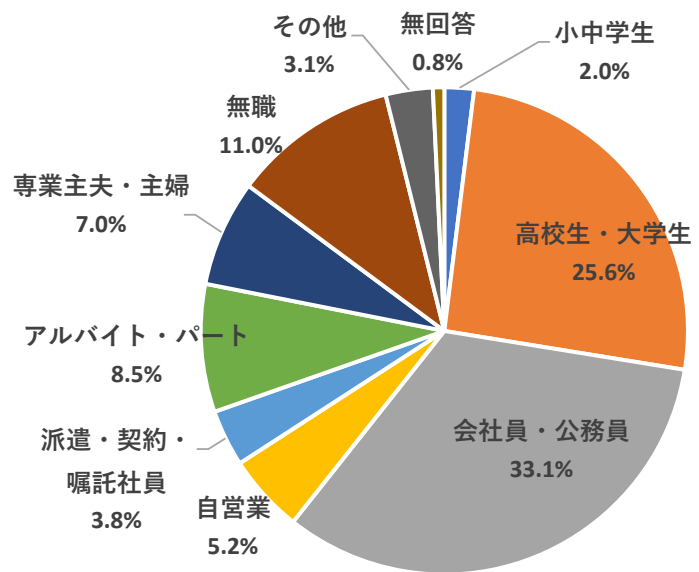
人数	件数
1人	165
2人	60
3人	27
4人	5
5人以上	4
合計	261



④ 職業

回答者は、会社員・公務員と高校生・大学生で約6割を占めている。

職業	件数
小中学生	34
高校生・大学生	443
会社員・公務員	573
自営業	90
派遣・契約・嘱託社員	65
アルバイト・パート	147
専業主夫・主婦	122
無職	190
その他	54
無回答	13
合計	1,731

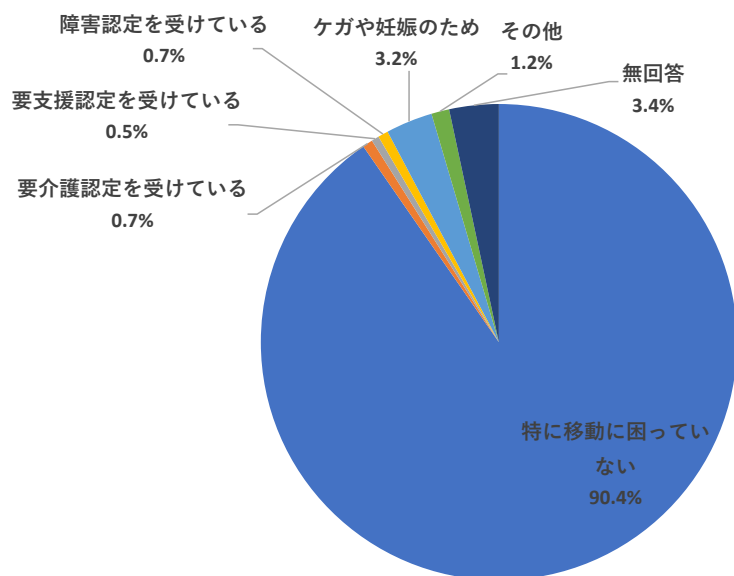


⑤ 日常移動での悩み

(普段の移動で手助けが必要な場合、その理由として該当する項目を1つ教えてください)

「特に移動に困っていない」という回答が最多で約9割を占める。次いで、有効回答の内「ケガや妊娠のため」という回答が多くなっている。

手助けが必要な理由	件数
特に移動に困っていない	1,564
要介護認定を受けている	12
要支援認定を受けている	9
障害認定を受けている	12
ケガや妊娠のため	55
その他	21
無回答	58
合計	1,731

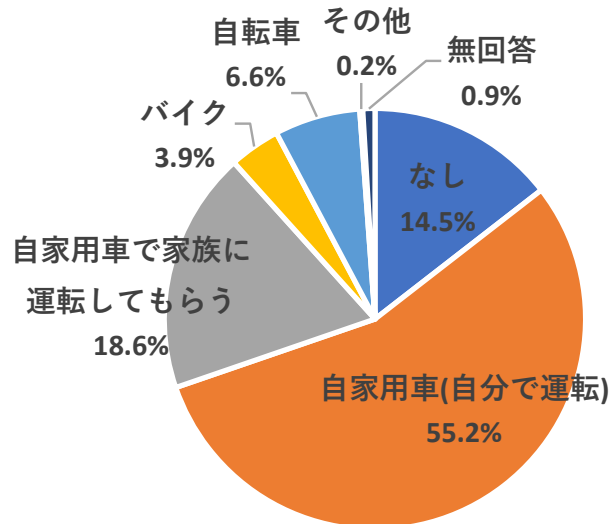


⑥ 徒歩・公共交通以外の移動手段

(普段、徒歩や公共交通(バス・タクシー・モノレール)以外の移動手段はありますか?)

「自家用車(自分で運転)」という回答が最も多くなっている。(家族に運転してもらう)も含めると「自家用車」は約7割を占める。

移動手段	件数
なし	251
自家用車(自分で運転)	956
自家用車で家族に運転してもらう	322
バイク	68
自転車	114
その他	4
無回答	16
合計	1,731

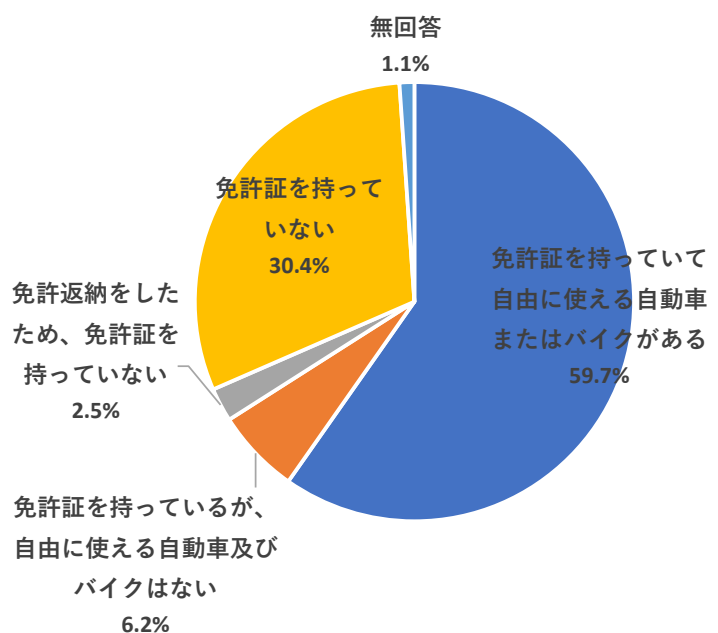


⑦ 運転免許の有無

(自動車またはバイク(原付含む)の運転免許はお持ちですか?)

「免許証を持っていて自由に使える自動車またはバイクがある」という回答が約6割を占めるが、次いで「免許を持っていない」という回答が約3割を占める。

運転免許の有無	件数
免許証を持っていて自由に使える自動車またはバイクがある	1,034
免許証を持っているが、自由に使える自動車及びバイクはない	108
免許返納をしたため、免許証を持っていない	43
免許証を持っていない	527
無回答	19
合計	1,731

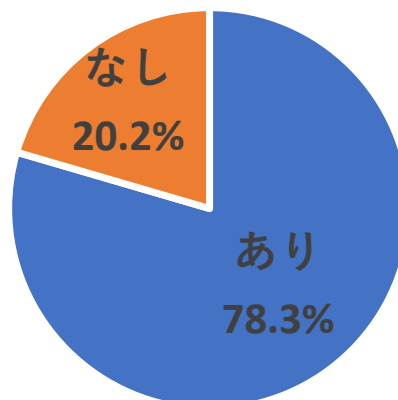


⑧月1回以上の通勤・通学・買物・通院や趣味や習い事を目的とした移動の有無と、それらの移動頻度、また、その場合の主な移動手段について教えてください。

【通勤・通学目的の移動について】

⑧-1 通勤・通学目的の移動の有無について

移動の有無	件数
あり	1,355
なし	349
無回答	27
合計	1,731



⑧-2（上記で通勤・通学目的の移動ありの方へ）移動頻度は月に何日間程度ですか？

「週5日程度」という回答が最も多く、約8割を占めている。

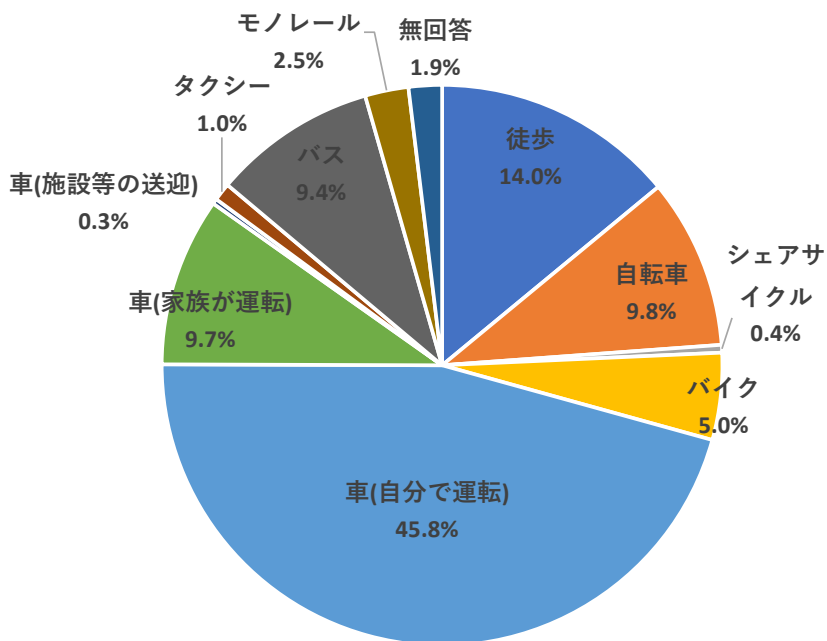
移動頻度	件数	割合
月に21日以上 (週5日程度)	1,053	77.7%
月に11日～20日 (週3日～4日程度)	205	15.1%
月に5日～10日 (週1日～2日程度)	56	4.1%
月に4日以下 (週1日程度)	32	2.4%
無回答	9	0.7%
合計	1,355	

⑧ -3 (上記で通勤・通学目的の移動ありの方へ) その場合の主な移動手段を選択しご記入ください。

通勤・通学目的の移動は「車(自分で運転)」が約46%を占め最多となっており、次いで「徒歩」が14%となっている。

また、他の移動目的よりも「バス」という回答の割合が大きい。

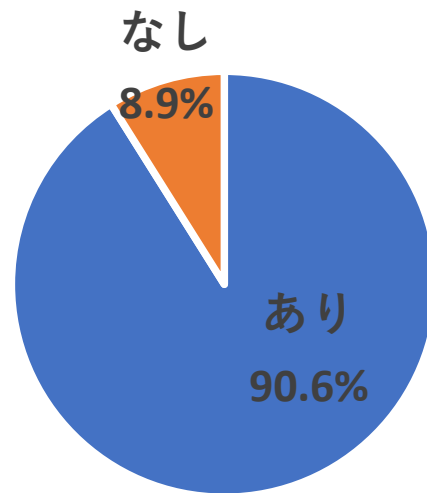
移動手段	件数
徒歩	190
自転車	133
シェアサイクル	6
バイク	68
車(自分で運転)	620
車(家族が運転)	132
車(施設等の送迎)	4
タクシー	14
バス	128
モノレール	34
無回答	26
合計	1,355



【買い物目的の移動について】

⑧ -1 買い物目的の移動の有無について

移動の有無	件数
あり	1,569
なし	154
無回答	8
合計	1,731



⑧ -2 (上記で買い物目的の移動ありの方へ) 移動頻度は月に何日間程度ですか？

「週1日～2日程度」という回答が最も多く、約4割を占めている。

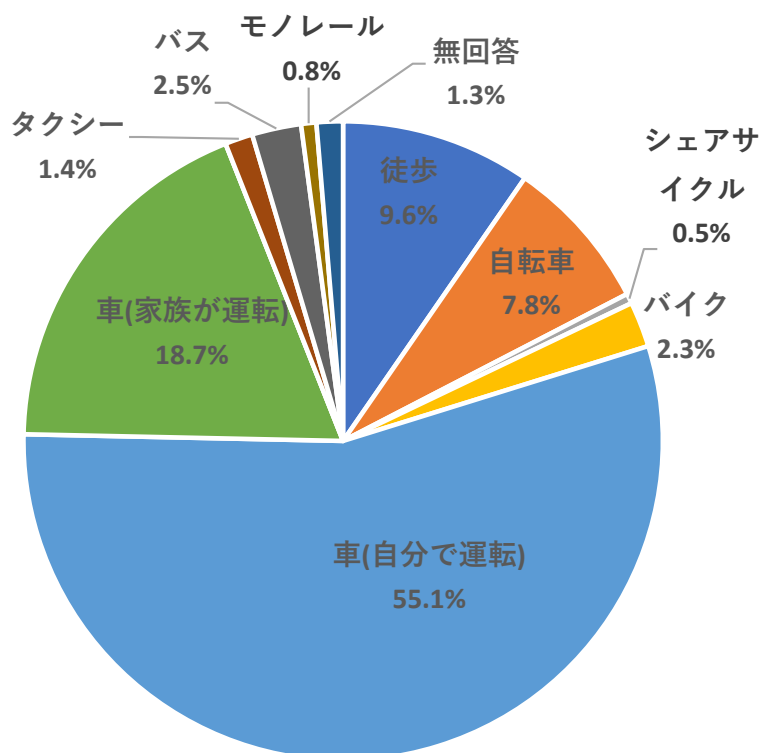
移動頻度	件数	割合
月に21日以上 (週5日程度)	194	12.4%
月に11日～20日 (週3日～4日程度)	395	25.2%
月に5日～10日 (週1日～2日程度)	686	43.7%
月に4日以下 (週1日程度)	288	18.4%
無回答	6	0.4%
合計	1,569	

⑧ -3 (上記で買い物目的の移動ありの方へ) その場合の主な移動手段を選択しご記入ください。

「車(自分で運転)」という回答が約55%で最多となっており、次いで「車(家族が運転)」が約19%となっている。両者を合わせると「車」という回答は約7割を占める。

また、他の移動目的よりも「車(家族が運転)」という回答の割合が大きい。

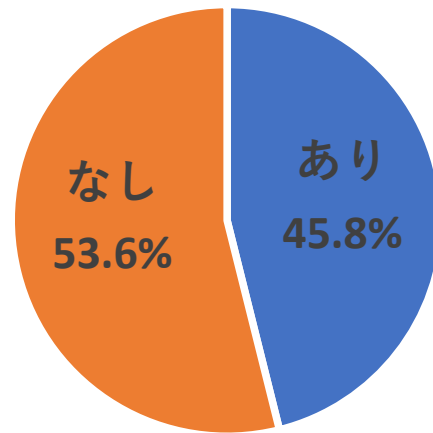
移動手段	件数
徒歩	151
自転車	122
シェアサイクル	8
バイク	36
車(自分で運転)	865
車(家族が運転)	293
車(施設等の送迎)	0
タクシー	22
バス	39
モノレール	12
無回答	21
合計	1,569



【通院目的の移動について】

⑧ -1 通院目的の移動の有無について

移動の有無	件数
あり	793
なし	927
無回答	11
合計	1,731



⑧ -2 (上記で通院目的の移動ありの方へ) 移動頻度は月に何日間程度ですか？

「週1日程度」という回答が最も多く、約8割を占めている。

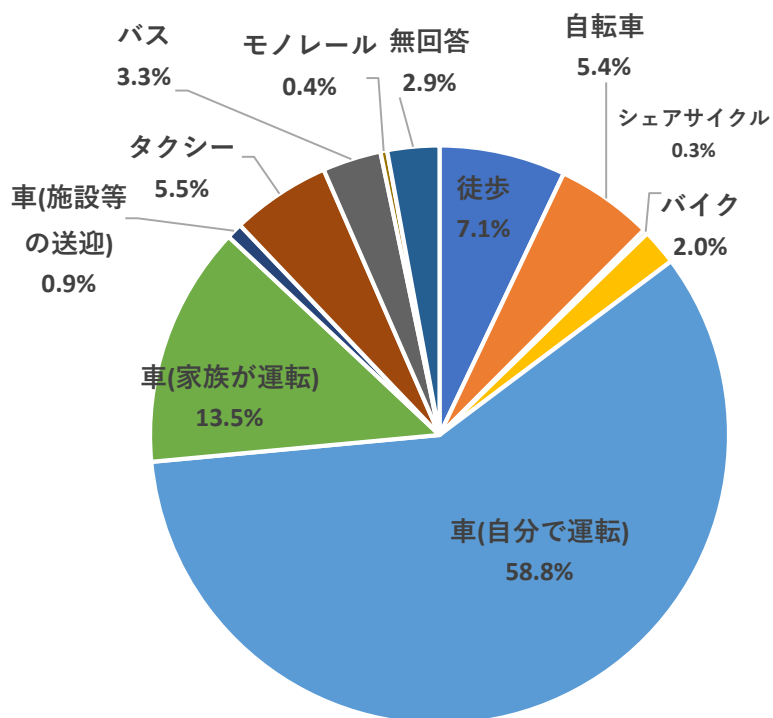
移動頻度	件数	割合
月に21日以上 (週5日程度)	14	1.8%
月に11日～20日 (週3日～4日程度)	19	2.4%
月に5日～10日 (週1日～2日程度)	71	9.0%
月に4日以下 (週1日程度)	679	85.6%
無回答	10	1.3%
合計	793	

⑧ -3 (上記で通院目的の移動ありの方へ) その場合の主な移動手段を選択しご記入ください。

「車(自分で運転)」という回答が約59%で最多となっており、次いで「車(家族が運転)」が約14%となっている。両者を合わせると「車」という回答は約7割を占める。

また、他の移動目的よりも「タクシー」という回答の割合が大きい。

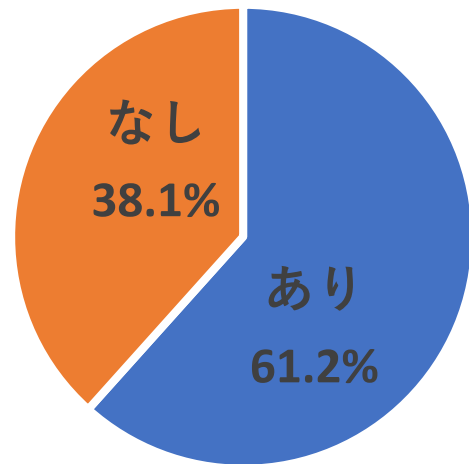
移動手段	件数
徒歩	56
自転車	43
シェアサイクル	2
バイク	16
車(自分で運転)	466
車(家族が運転)	107
車(施設等の送迎)	7
タクシー	44
バス	26
モノレール	3
無回答	23
合計	793



【趣味や習い事など私用での移動について】

⑧-1 趣味や習い事など私用での移動の有無について

移動の有無	件数
あり	1,059
なし	659
無回答	13
合計	1,731



⑧-2 (上記で私用での移動ありの方へ) 移動頻度は月に何日間程度ですか？

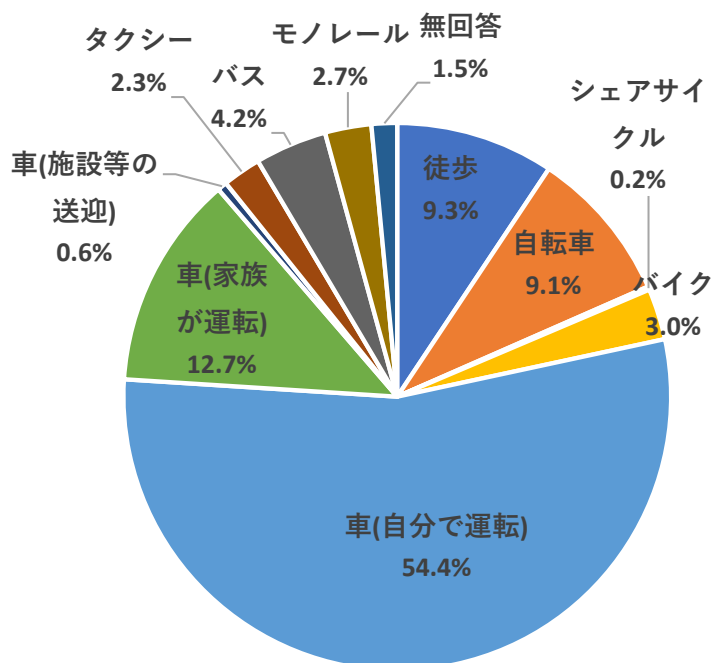
「週1日程度」という回答が約4割を占めて最も多く、次いで「週1～2日日程度」という回答が約3割を占める。

移動頻度	件数	割合
月に21日以上 (週5日程度)	82	7.7%
月に11日～20日 (週3日～4日程度)	180	17.0%
月に5日～10日 (週1日～2日程度)	336	31.7%
月に4日以下 (週1日程度)	457	43.2%
無回答	4	0.4%
合計	1,059	

⑧-3（上記で私用での移動ありの方へ） その場合の主な移動手段を選択しご記入ください。

「車（自分で運転）」という回答が約 54%で最多となっており、次いで「車（家族が運転）」が約 13%となっている。両者を合わせると「車」という回答は約 7割を占める。

移動手段	件数
徒歩	99
自転車	96
シェアサイクル	2
バイク	32
車(自分で運転)	576
車(家族が運転)	134
車(施設等の送迎)	6
タクシー	24
バス	45
モノレール	29
無回答	16
合計	1,059



⑨ 普段の移動について感じている課題をそれぞれの移動手段別にご回答ください。 ※複数選択可

⑨-1 徒歩 ※複数選択可

「天候に左右される」「荷物が多いと大変」という回答が多く、回答者の半数近くが選択している。

徒歩	件数		
移動手段として選択しない	325		18.8%
移動範囲が狭い	466		26.9%
天候に左右される	829		47.9%
交通事故が不安	150		8.7%
近い将来移動が困難になる	103		6.0%
荷物が多いと大変	813		47.0%
歩道・自転車専用道路がない	191		11.0%
自転車に乗れない	57		3.3%
特に課題を感じていない	224		12.9%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

⑨-2 自転車 ※複数選択可

「移動手段として選択しない」という回答が最多だが、次いで⑨-1 徒歩の結果同様「天候に左右される」や「荷物が多いと大変」という回答が多い。

自転車	件数		
移動手段として選択しない	1,014		58.6%
移動範囲が狭い	53		3.1%
天候に左右される	309		17.9%
交通事故が不安	185		10.7%
近い将来移動が困難になる	27		1.6%
荷物が多いと大変	218		12.6%
自転車購入費が高い	77		4.4%
歩道・自転車専用道路がない	209		12.1%
お酒が飲めない	32		1.8%
自転車に乗れない	84		4.9%
駐輪場が無い	110		6.4%
特に課題を感じていない	157		9.1%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

⑨-3 シェアサイクル ※複数選択可

「移動手段として選択しない」という回答が最多だが、次いで「自宅や目的地からポートが遠い」や「天候に左右される」という回答が多い。

シェアサイクル	件数		
移動手段として選択しない	1,174		67.8%
移動範囲が狭い	39		2.3%
天候に左右される	166		9.6%
交通事故が不安	99		5.7%
近い将来移動が困難になる	11		0.6%
荷物が多いと大変	117		6.8%
歩道・自転車専用道路がない	111		6.4%
お酒が飲めない	18		1.0%
駐輪場が無い	64		3.7%
自転車利用料金が高い	56		3.2%
借りられない事がある	77		4.4%
自宅や目的地からポートが遠い	169		9.8%
特に課題を感じていない	139		8.0%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

⑨-4 バイク（原付含む） ※複数選択可

「移動手段として選択しない」という回答が最多だが、次いで「天候に左右される」や「特に課題を感じていない」という回答が多い。

バイク(原付含む)	件数		
移動手段として選択しない	1,288		74.4%
購入費、維持管理費が高い	58		3.4%
近い将来運転できなくなる	22		1.3%
交通事故が不安	131		7.6%
お酒が飲めない	46		2.7%
目的地付近で駐車場を探すのが大変	34		2.0%
天候に左右される	157		9.1%
渋滞で時間が読めない	23		1.3%
特に課題を感じていない	157		9.1%
回答者数	1,731		

⑨-5 車(自分で運転) ※複数選択可

「移動手段として選択しない」という回答が最多だが、僅差で「購入費、維持管理費が高い」や「渋滞で時間が読めない」という回答が多い。

車(自分で運転)	件数		
移動手段として選択しない	559		32.3%
購入費、維持管理費が高い	533		30.8%
近い将来運転できなくなる	169		9.8%
交通事故が不安	351		20.3%
お酒が飲めない	234		13.5%
目的地付近で駐車場を探すのが大変	429		24.8%
渋滞で時間が読めない	487		28.1%
特に課題を感じていない	218		12.6%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

⑨-6 車(家族が運転) ※複数選択可

「移動手段として選択しない」という回答が最多だが、次いで「家族に負担がかかる」や「特に課題を感じていない」という回答が多い。

車(家族が運転)	件数		
移動手段として選択しない	532		30.7%
交通事故が不安	285		16.5%
渋滞で時間が読めない	349		20.2%
自由に移動できない	176		10.2%
家族に負担がかかる	416		24.0%
特に課題を感じていない	408		23.6%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

⑨-5 車(施設等の送迎車) ※複数選択可

「移動手段として選択しない」という回答が最多だが、次いで「特に課題を感じていない」や「渋滞で時間が読めない」という回答が多い。

車(施設等の送迎車)	件数		
移動手段として選択しない	1,111		64.2%
交通事故が不安	90		5.2%
渋滞で時間が読めない	146		8.4%
自由に移動できない	104		6.0%
乗降場所が遠い	78		4.5%
特に課題を感じていない	257		14.8%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

⑨-8 タクシー ※複数選択可

「移動手段として選択しない」という回答が最多だが、僅差で「運賃が高い」や「呼んでも来ない、探せないときがある」という回答が多い。

タクシー	件数		
移動手段として選択しない	690		39.9%
呼んでも来ない、探せないときがある	479		27.7%
運賃が高い	619		35.8%
荷物が多いと大変	48		2.8%
時間が読めない	112		6.5%
特に課題を感じていない	170		9.8%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

⑨-9 バス ※複数選択可

「時間が読めない」という回答が最多となっており、僅差で「移動手段として選択しない」や「荷物が多いと大変」という回答が多い。

バス	件数		
移動手段として選択しない	552		31.9%
運賃が高い	147		8.5%
家からバス停または駅が遠い	350		20.2%
バス停または駅から目的地まで遠い	327		18.9%
遅い時間に使えない	71		4.1%
荷物が多いと大変	418		24.1%
時間が読めない	615		35.5%
乗り換えないといけない	264		15.3%
乗継が不便	277		16.0%
特に課題を感じていない	175		10.1%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

⑨-10 モノレール ※複数選択可

「家からバス停または駅が遠い」という回答が最多となっており、僅差で「移動手段として選択しない」、次いで「荷物が多いと大変」という回答が多い。

モノレール	件数		
移動手段として選択しない	649		37.5%
運賃が高い	156		9.0%
家からバス停または駅が遠い	661		38.2%
バス停または駅から目的地まで遠い	275		15.9%
遅い時間に使えない	24		1.4%
荷物が多いと大変	291		16.8%
乗り換えないといけない	102		5.9%
乗継が不便	104		6.0%
特に課題を感じていない	214		12.4%
回答者数	1,731		

※複数回答可のためパーセント合計は100%ではありません。

2. 市民ワークショップ開催

(1) 目的

「浦添市地域公共交通計画」策定に向け、地域住民が感じている公共交通への課題や、住民自ら考えた 求める移動サービスを把握することを目的として開催した。

(2) 参加者募集方法

市内の全 41 自治会へ参加依頼送付。

(3) 開催概要

対象地域別に開催。各回 A/B/C の 3 つのグループに分かれ、現移動手段に対する課題や改善策・新たな移動手段等のアイデアを出し合った。

項目	概要		
日時	令和 5 年 6 月 21 日 (水) 18 : 30 ~ 20 : 30	令和 5 年 6 月 26 日 (月) 18 : 30 ~ 20 : 30	令和 5 年 6 月 27 日 (火) 18 : 30 ~ 20 : 30
場所	浦添市役所 6 階会議室		
対象地域	北地区・中央北地区 ・東地区	中央南地区	南地区・中央西地区 ・西地区
参加人数	15 名	16 名	20 名

(4) 各回で共通してみられた傾向

〈 現移動手段に対する課題 〉

共通して聞かれた課題は「高齢者」の移動に関するものであり、その後の話し合いにおいても高齢者の移動課題を解決するようなアイデアが多く出された。

〈 改善策／新たな移動手段等のアイデア 〉

多く挙げられた意見は「市内循環バス」であった。主要幹線道路である 58 号線や 330 号線沿い以外における市内移動を助けるようなバスを望む声が聞かれた。また、高齢者の移動を助ける様々なサービスのアイデアが多く挙げられた。

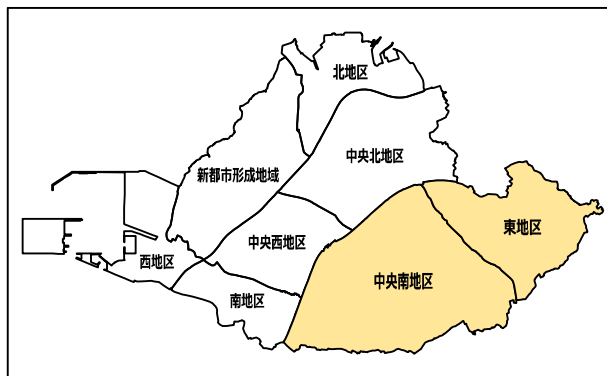
〈 私たちにできること 〉

主体的に住民自身ができることとして多く挙げた意見は「自治会単位での取り組み・行政との連携」であった。自治会を中心に公共交通の利用を呼び掛けていくという意見やワークショップを自治会単位で行い当事者意識を広げていくという意見が聞かれた。また、小中高生はそもそもバスの乗り方を知らないのではという声から「バスの乗り方教室の開催」も多く聞かれた。バスの乗り方を周知し、青年期から公共交通を利用する習慣をつけるべきだという意見もあった。

(5) 各開催結果

① 第1回市民ワークショップ

項目	概要
日時	令和5年6月21日(水) 18:30~20:30
場所	浦添市役所6階会議室
対象地域	中央南地区・東地区
参加人数	15名



第1回対象地域

■ 参加者意見

〈 現移動手段に対する課題 〉

- ・車移動が多い
- ・バスの乗り方がわからない
- ・高齢者の買い物難民（移動手段が少ない）
- ・モノレール駅が遠い

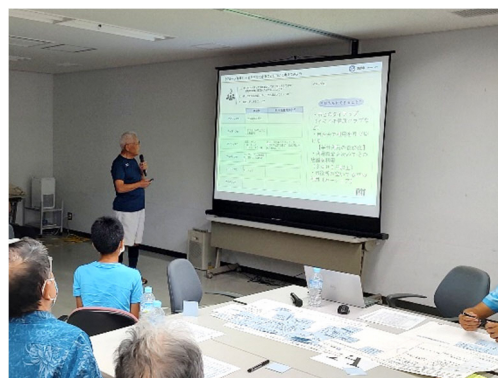
など



〈 改善策／新たな移動手段等のアイデア 〉

- ・ドア to ドアの乗り合いバス
- ・各地域をぐるぐる回るミニバス
- ・生協の移動販売
- ・駅に結節している市内一周バス

など



〈 私たちにできること 〉

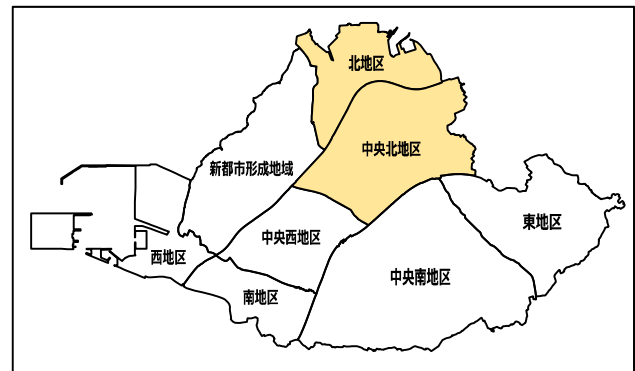
- ・市とのタイアップ（イキイキ健康クラブなど）
- ・自治会を中心に周知
- ・フライヤーの作成（紙とデジタル）
- ・乗り方体験会の開催

など



② 第2回市民ワークショップ

項目	概要
日時	令和5年6月26日(月) 18:30~20:30
場所	浦添市役所6階会議室
対象地域	北地区・中央北地区
参加人数	16名



第2回対象地域

■ 参加者意見

〈 現移動手段に対する課題 〉

- ・高齢者にとって予約方式は不便かつ大きな移動不要
- ・モノレールがいいけど、駅までの移動手段がない
- ・バスは定時制がなく待ちきれない

など



〈 改善策／新たな移動手段等のアイデア 〉

- ・市内循環バス (EV)
- ・各自治会内を運行する小さくて頻度の高い ゆったりとした循環バス
- ・各モノレール駅と地域をつなぐ循環バス
- ・NPO (アルバイト的にシルバー人材など登録制ドライバーを集める) による運行 (駅循環)

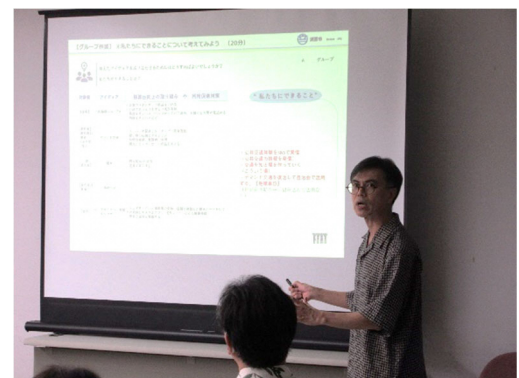
など



〈 私たちにできること 〉

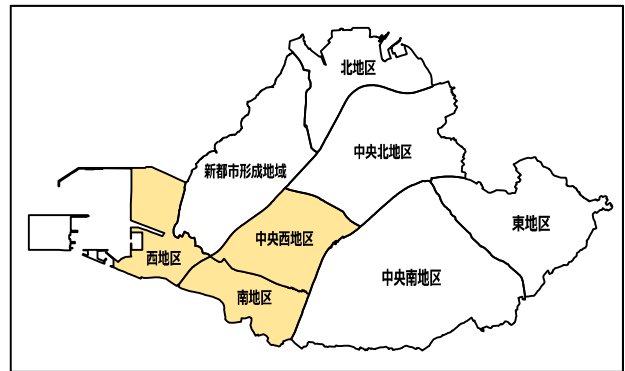
- ・自治会が住民に対する説明会を開くなど周知を図る (自治会単位での公共交通ワークショップ)
- ・自治会が行事などで積極的に利用する
- ・公共交通体験を SNS で発信 (公共交通の情報を発信)

など



③ 第3回市民ワークショップ

項目	概要
日時	令和5年6月27日(火) 18:30~20:30
場所	浦添市役所6階会議室
対象地域	西地区・南地区・中央西地区
参加人数	20名



第3回対象地域

■ 参加者意見

〈 現移動手段に対する課題 〉

- ・バスが不便（バスが少ない・乗り換えが必要など）
- ・車の維持費が高い
- ・モノレール通学でも駅まで遠い
- ・駐車場がない

など



〈 改善策／新たな移動手段等のアイデア 〉

- ・病院、学校、モノレール駅行きのバスを運行
- ・マイクロバス運行（バス停を決めて運行）
- ・バスのサブスク（定額の乗り放題）
- ・学校単位で遠足などの行事で公共交通利用
- ・お店とタイアップしてバス利用での割引

など



〈 私たちにできること 〉

- ・クラウドファンディングなどで資金を集める
- ・市営運営の駐車場の収益を公共交通の運営に充てる（浦添に停めて那覇等に行くという流れを作る）
- ・利用しないと損であるという意識を周知する
- ・自治会の子ども会でバス乗り方教室や、バスオリジナルルートづくりのイベントを行う。

など

